

2021年9月13日

各 位

ケイティケイ株式会社  
(コード番号：3035 JASDAQ スタンダード)

## ケイティケイ、「サステナビリティ基本方針」策定と サステナビリティ重要課題（マテリアリティ）特定について

ケイティケイ株式会社（愛知県名古屋市 代表取締役社長 青山英生、以下「当社」）は、創業 50 周年を機に、持続可能な社会の実現に向けた活動指針として「サステナビリティ基本方針」を新たに策定するとともに、当社が今後も重点的に取り組むべき「サステナビリティ重要課題（マテリアリティ）」を特定いたしましたので、お知らせいたします。

今後は、本方針に則り、事業活動を通じた社会課題の解決、並びに企業価値の向上と持続可能な社会の実現を目指して取り組んでまいります。

\* 持続可能な開発目標（Sustainable Development Goals：SDGs）

2015年9月の国連サミットで合意された、2030年までに経済・社会・環境の3つの側面のバランスがとれた社会を目指す世界共通の目標。17の目標と169のターゲットで構成される。

### 記

#### 1. サステナビリティ基本方針

### サステナビリティ基本方針

ケイティケイは、事業活動と経営戦略の中心にSDGsの理念を据えて、

持続可能な社会の実現に貢献してまいります。

2021年9月13日

# News Release

## 2. 当社のサステナビリティ重要課題（マテリアリティ）

ケイティケイグループビジョンを踏まえ、事業を通じて注力するサステナビリティ重要課題（マテリアリティ）を特定いたしました。

サステナビリティ重要課題	事業活動・経営戦略	SDGsとの対応
環境貢献	<ul style="list-style-type: none"> <li>・リユース・リサイクルビジネスや再生可能エネルギー利用によるCO2削減・ゼロエミッションの実現</li> <li>・リユース・リサイクル製品販売等による顧客のSDGs支援</li> <li>・感染予防や環境負荷軽減に資する商品販売を通じた新たな価値の提案</li> </ul>	    
DX	<ul style="list-style-type: none"> <li>・顧客である中小企業等のDX支援</li> <li>・自社のDX推進による生産性向上と顧客への付加価値提供</li> <li>・ビジネスパートナーとの協業強化</li> </ul>	  
人材育成 ダイバーシティ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・成長に向けたリスクリリング</li> <li>・経営人材の育成</li> <li>・女性の活躍促進</li> <li>・ワークライフバランス、健康経営</li> <li>・障がい者雇用</li> </ul>	   
経営基盤強化	<ul style="list-style-type: none"> <li>・成長を支える組織体制の整備</li> <li>・健全な財務体質の維持・向上</li> <li>・コーポレートガバナンスの高度化</li> </ul>	

当社は、持続的な成長を成し遂げるためのグループビジョン“Change the office mirai”に基づき、「オフィスの未来を変える」ことを使命と考えています。持続可能な社会の実現を目指して「環境貢献」「DX」「人材育成・ダイバーシティ」「経営基盤強化」に取り組み、持続可能な開発目標（SDGs）の達成に貢献してまいります。

■サステナビリティの取り組み：<https://www.ktk.gr.jp/company/sustainability>

以上

# News Release

---



本件に関するお問い合わせ先：

ケイティケイ株式会社 経営企画部 経営企画課

愛知県名古屋市東区泉二丁目3番3号

TEL：052-934-2266 FAX：052-930-1622

E-Mail：[ir@ktk.gr.jp](mailto:ir@ktk.gr.jp) URL：<https://www.ktk.gr.jp>